日本技術士会近畿本部(登録)防災研究会 H28年度見学会

「近畿地方整備局六甲砂防事務所 鶴甲 東地区斜面対策(その3)工事」

現地見学会のご案内

今回の見学会は、国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所発注の、鶴甲地区防災工事の施工現場を見学します。現場は、土砂災害の起こりやすい条件をもつ六甲山地。六甲山地は、土砂災害がおこりやすい地形や地質、気候などの自然条件を備えています。防災・減災に向け、様々な対策が積極的に行われています。当該現場は、神戸大北東部の崩壊斜面で、ケーブルネット+ロックボルトによる斜面崩壊対策工事を行っています。

記

日 時 : 9月28日(水)14時30分から16時30分 見学場所 : 兵庫県神戸市灘区鶴甲5 鶴甲地区防災工事現場 説明場所 ; 鶴甲会館:兵庫県神戸市灘区鶴甲5丁目1-6 ※受注会社 ライト工業(株) 現場の担当者より説明します。 ※ヘルメット, 軍手, 運動靴, 汚れても良い服装で集合して下さい。

集合場所 : 六甲ケーブル下駅 (JR 六甲道よりバス 20 分)

(JR 六甲道駅発; 阪急六甲駅経由 16 系統阪急市営バス; 六甲ケーブル下行)

集合時間 : 14 時 00 分

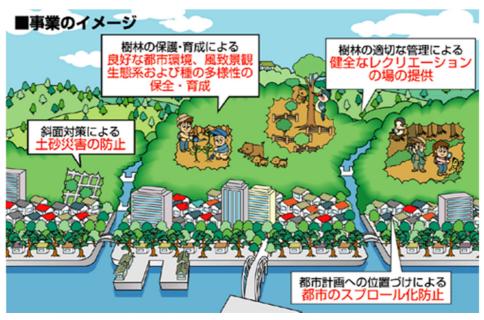
六甲ケーブル下駅より現場まで徒歩 15 分程度



六甲山系グリーンベルト整備事業

平成7年1月17日におこった兵庫県南部地震で、六甲山地では山の斜面崩壊や地割れが多数発生しました。その後の雨によってくずれた所はさらに増え、その数は1000ヶ所以上にも達しています。また、地震によってゆるんだ地盤は、今後の大雨などによる土砂災害の危険性があります。このため、六甲山地を一連の樹林帯(グリーンベルト)として守り育て、土砂災害に対する安全性を高めるとともに、緑豊かな都市環境、景観などをつくり出そうという「六甲山系グリーンベルト整備事業」が開始されました。この事業は、「六甲山系グリーンベルト整備に関する懇談会」(六甲山にさまざまな形でかかわりのある学識経験者やマスコミ、経済界、地域住民などからなる)からいただいた提言をもとに定められた「六甲山系グリーンベルト整備基本方針」(平成8年3月)に添って進められています。





日本技術士会近畿本部(登録)防災研究会 見学会

「六甲砂防 鶴甲地区防災工事」現地見学会参加申込書

平成28年 年 月

(ふりがな)			男,女
お名前			
技術士部門			
所 属			
連絡電話番号			
メールアドレス			
所 属	防災研究会会員	非会員	
	その他()	
懇親会	参加する	参加しない	
備考			

【申込み先】

防災研究会 会長 森川勝仁 e-mail morikawa@upd.co.jp

FAX 06-6311-6710

労災保険が適用されない方 (学生などサラリーマン以外の方) で傷害保険が必要な方は、備考欄に保険希望とお書き下さい。見学会当日にまとめて傷害保険をかけます。また、ヘルメットを用意できない方も備考欄にその旨をご記入下さい。防災研究会で準備いたします。